THEME 1 テーマ 1

総合技術力で未来をひらく価値を創り出します

ありたい姿

- 製品開発 ……… グループの総合力を活かして、高度な技術力で高機能・高品質の製品を開発します
- 製品責任 ……… お客様の視点に立った、「信頼」「安心」の製品・サービスを提供します
- お客様満足 ……… お客様のニーズを満たし、感動を伴う製品・サービスを提供します

グループミッション
「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“Global Kawasaki”」

川崎重工グループは、広汎な領域における高度な総合技術力によって、
地球環境との調和を図りながら、豊かで美しい未来社会の形成に向けて、新たな価値を創造します。
この理念のもとで、陸・海・空はもとより、遥かな宇宙から深海にまで、多彩な製品を送り出しています。

当社は本年、長期ビジョン「Kawasaki　事業ビジョン2020 -将来への布石-」および「中期経営計画（2010～2012年度）」を策定しました。その中でも、2030年頃までの社会ニーズ、すなわち社会の要請を見通して、新たな製品、事業を創造していくこととしています。

社会の要請の大きなカテゴリーである環境問題の中に、CO_2排出削減問題があります。当社は、製品を通じて2020年には6,500万トンのCO_2の削減をするビジョンを描いています。さらにその先では、水素や海洋エネルギーの活用技術を確立することによりCO_2フリーの実現も視野に入れています（19ページ、20ページを参照ください）。

当社グループ製品により、顧客のCO_2排出量の削減に貢献

新製品と開発済み低CO_2製品により削減されるCO_2
（2020年における試算）

	（百万トン）
低CO_2の鉄道車両へのモーダルシフト	9
低燃費・高効率民間航空機・エンジン	3
高効率ガスタービンコージェネレーション	18
発電プラント高効率化・排熱発電	19
その他	16
合　計	65

さらにCO_2フリーの
新製品・新事業
水素・海洋エネルギーなど

*日本の排出量（2006年）の約5%
*当社グループの排出量（2007年）
0.3百万トンの約200倍

神林 伸光
船舶海洋カンパニー
プレジデント

Ship & Offshore Structure
船舶海洋カンパニー
President Interview

蓄積した技術力と経営ノウハウで世界の造船業の発展に貢献

船舶海洋カンパニーは、川崎重工の創業者・川崎正蔵の「鉄で作った船でなければ日本の海運界あるいは海運物流は安心できない」という、造船に対する思いを脈々と受け継いできました。その精神は130年以上経た今も変わらず、当カンパニーのものづくりの原点となっています。

日本の造船受注量は現在、中国、韓国に続き世界第3位となっています。しかし、長らく世界の造船業をリードしてきたことは事実であり、これまでに蓄積した技術力と経営ノウハウを活かし、世界の造船業の発展に貢献していくことが、当カンパニーの使命と認識しています。

その一環として、当カンパニーは中国で中国企業と合弁造船所を設立・運営しています。この合弁造船事業を通じて、世界の海上輸送を担うコンテナ船やばら積み船などを低コストで提供するとともに、中国の経済や社会の発展・雇用創出に貢献しています。

地球環境問題、燃料油高騰等を背景に造船・海運の分野でも省エネルギー・環境負荷低減に対する要求が高まってきています。当カンパニーは川崎重工グループとしての技術力を活かしながら、この要求に対応したエコシップ・新推進システムの開発を推進しています。また、将来、石油、LNGに代わるクリーンエネルギーとして期待されている水素についても、来るべき水素社会のニーズに遅れを取ることなく対応できるように、液体水素運搬船の開発にも取り組んでいきます。

従業員の声

私の所属する商船営業第二部では、当社の坂出工場で建造するLNG（液化天然ガス）運搬船の営業を担当しています。

LNGとは天然ガスを−162℃まで冷却して液体にしたもので、LNG運搬船は、液体になると体積が約600分の1になる天然ガスの性質を利用してガスを安全に運ぶための専用船です。

LNG船に限らず、石油、石炭、鉄鉱石などの資源を輸送する当社で建造する商船は、世界中で活躍しています。海運・造船業は、天然資源の少ない日本のエネルギー政策の一部を担っており、私達の日常生活に果たしている役割は大きいので非常にやりがいのある仕事です。

仕事・懇親など、ついつい帰宅が遅くなりがちで、平日は5年生の子供ともすれ違いが多いので、自宅での評価は??ですが、今のところは「お父さんは頑張って働いている」と素直に思ってくれているようです。

青山 晋
船舶海洋カンパニー　営業本部
商船営業第二部 基幹職

船舶海洋カンパニーHP ▶http://www.khi.co.jp/ship/

事業概要

1878年に当社創業者が造船業を開始して以来、船舶海洋カンパニーは、豊かな経験と最先端の技術を活かして、あらゆる船舶の建造を行っています。その性能が高く評価されているLNG船、LPG船をはじめ、コンテナ船、ばら積み船、大型タンカーなどの商船ならびに潜水艦の建造を手掛けるとともに、海洋開発の分野でも各種調査船、多様な海洋構造物の開発・建造実績を有しています。

また、中国では合弁造船会社南通中遠川崎船舶工程有限公司（NACKS）を運営し、既にばら積み船、コンテナ船から大型タンカーに至る最新鋭の船舶を建造、さらなる発展を目指しています。

ビジョン

世界経済のインフラストラクチャーとして海上輸送の一翼を担い、省エネルギー・低環境負荷等、地球規模の重要課題解決に貢献する世界有数の造船グループ

製品トピックス

【LNG船「Energy Confidence」】
クリーンで環境にやさしい燃料として注目されている液化天然ガスの運搬船の開発にいち早く着手し、常に先進技術を取り入れながら建造を続けています。